

地域おこし協力隊

# ねまがり新聞

2025 年 秋



令和 7 年 5 月 8 月開催のワークショップと

9 月開催の高照神社 NEO 宵宮についてご紹介致します

## 8 月 2 3 日に中央公民館岩木館にて 根曲がり竹細工ワークショップを開催

四海波という編みで小さな竹かごを編む体験ワークショップを行いました。謡曲「高砂」の一節に、このような言葉があります。

「四海波静かにて、国も治まる時つ風、君の恵みぞありがたき」  
四方の海が静かで、国が平和であることを祝う言葉です。その四方の海を竹かごの縁で表現した編み方が四海波となります。こちら岩木地区に着任後、初めてのワークショップ開催となり、緊張しながらの実施となりましたが、全ての参加者が無事、時間内に作ることができました。

また、師匠である三上司さん、佐藤生穂さんの作品、工芸店からお借りした過去の先人たちの作品、私たちの作品を同時展示し、根曲がり竹細工の魅力をご紹介しました。次回は、年明けに相馬地区にてワークショップを開催予定です。応募方法など詳細が決まり次第、別途「広報ひろさき」等でお知らせします。

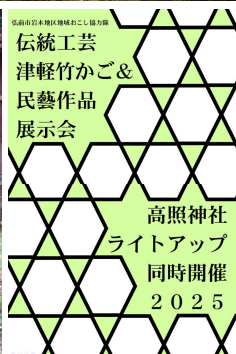
真上から見た「四海波」  
縁で穏やかな波が表現



## 9 月 2 0 日に高照神社にて

### 津軽竹かご & 民藝作品の展示会、ライトアップを開催

高照神社で開催された「Neo（ネオ）宵宮」にて神社の損傷部分に竹かごを飾り、明かりを灯すライトアップを実施しました。ネオ宵宮は、建物の老朽化や維持管理の担い手不足などの問題に直面している同神社の復活を後押しすることを狙って、高照神社運営検討委員会が実施しています。その活動に共感した私たちは、損傷部分のライトアップを主催者に提案し、外れた石垣や折れた手すりを照らし、神社修復の関心を喚起させて頂きました。同時に、民藝運動で有名なつがる工芸店からお借りした先人の作品や、私たちの師匠、三上さん、佐藤さんの作品を展示させて頂き、津軽竹かごの魅力をお伝えすることができました。また、上述のワークショップ参加者のうち、希望者に限り、作成頂いた四海波をお借りし、市民協働型の展示となりました。当日は大雨に見舞われたにもかかわらず、足元の悪いなか、若い男女や、工芸に興味のある方々が訪れ、ライトアップを楽しんで頂きました。次回は、菊と紅葉まつりでのライトアップを開催予定です。





## 5月17日に浅虫のマルシェにて 風車をつくるワークショップを開催

子供や親子で参加できる「根曲がり竹で風車をつくるワークショップ」を浅虫で行われたマルシェにて開催しました。かご作りは、時間もかかるし、少しハードルが高い、という方に向けて、短時間で気軽に根曲がり竹や津軽竹かごの歴史や愛宕の風土に触れて頂ける機会になればと企画しました。天候などにより集客に苦戦しましたが、青森や県外の子供・



親子で  
ご参加



親子・大人と色々な層の人に触れて楽しんで頂けました。空間づくりをもっと工夫したら、子供の体験コーナーが集まる場で開催できたら、など反省は多く出ました。次回開催する場合は、もっと楽しいワークショップにできればと思います。

## 8月16日に東京手仕事雑貨店にて 根曲がり竹の小物入れワークショップ開催



伊谷隊員



昨年より継続的に開催させて頂いている、小物入れをつくるワークショップを東京にある手仕事雑貨店にて開催させて頂きました。寒冷地にしか生えない根曲がり竹をつかって、愛宕の竹細工の代名詞、りんご手かごのベースとなる六つ目編みのかご作りを、東京近辺の参加者に楽しんで頂きました。少し難しい内容なので根を詰めすぎないように、休憩のコーヒータイムに青森のお菓子を提供したり、愛宕の竹かごについての歴史や岩木や弘前の

風土などをご紹介しながら和気あいあいと行いました。春・夏はその他に実演や展示会の参加などを通じて、岩木地区の伝統工芸津軽竹かごの歴史や魅力を伝えてまいりました。秋・冬にも引き続き津軽竹かごなどを通じて多くの方に岩木や弘前の歴史や魅力を伝えていきたいと思います。

### 編集後記

お山参詣に初参加しました。この4月に弘前に着任する前から、この山岳信仰の一大イベントに参加したいと願っていました。自然と一体となって生活する津軽のライフスタイルを体感したかったからです。念願かなって、とても嬉しいです。しかも2回も参加！ひとつは9月14日（日）に行われた為信会のお山参詣です。大阪から訪れた友人と一緒に参加し、旗の運搬には体力がいるものの、さいぎさいぎ〜という掛け声から元気をもらいました。もうひとつはレッツウォークお山参詣に地域おこし協力隊として参加し、21日（日）に、伊谷隊員、政本隊員と3人で小旗を担当。神社の鳥居を3回、くぐりぬけるのは想像以上に握力が必要で、翌日は筋肉痛で、達成感をかみしめました。参拝後の疲れた体を癒してくれたのは、直会での演奏会。太鼓、笛、カネの見事なお囃子や、津軽三味線に心動かされました。最後に番組紹介です。師匠の三上司さんが、NHK「きょうの料理」にて料理人のタサン志麻さんと一緒に津軽竹かごを紹介されます。放送予定は2026年3月頃となります。私たちも映るかもしれません。

上田倫未<sup>ともみ</sup>